

## 柏崎の子どもたちの学力が伸びています

令和 8（2026）年 4 月に行われた「全国学力・学習状況調査」結果速報をお知らせします。この調査は、文部科学省が主催しており、教育の質の向上に向けて、全国の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、授業改善や教育施策の充実につなげることを目的としています。

※児童生徒や学校、市町村を順位付けするためのものではありません。

### 1 結果概要

#### (1) 学力調査結果から

【小学 6 年】●国語…全国比+1.2 ポイント ●算数…全国比+3.5 ポイント

○全国平均より+3 ポイント以上の学校数

・国語 4 校 ・算数 9 校

○全国平均より+5 ポイント以上の学校数（内数）

・国語 3 校 ・算数 7 校

※国語・算数とも全国平均を上回って 4 年目

【中学 3 年】●国語…全国比+1.9 ポイント ●数学…全国比+0.3 ポイント

○全国平均より+3 ポイント以上の学校数

・国語 4 校 ・数学 2 校

○全国平均より+5 ポイント以上の学校数（内数）

・国語 3 校 ・数学 1 校

※国語・数学とも全国平均を上回って 2 年目

#### (2) 質問紙調査結果から（抜粋）

・「各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた」

小 81.5 パーセント（全国比+7.7）、中 79.1 パーセント（全国比+8.3）

・「先生は、分かるまで教えてくれていると思う」

小 91.3 パーセント（全国比+4.0）、中 90.7 パーセント（全国比+5.5）

## 2 これまでの取り組みと成果

令和4（2022）年度から、将来自分の夢をつかみ取れる子どもを育むことを目的に立ち上げた「学力向上推進プロジェクト」は5年目となりました。

- (1) 市採用の指導補助員や学習指導非常勤講師の配置、学習用タブレットや電子黒板の導入と活用、授業の達人による師範授業「匠の授業シリーズ」研修の開催などに取り組んできました。
- (2) 毎年12月に実施している「総合学力調査」（小学1年～中学2年対象）では、独自分析シートを用いて経年変化も含めた客観的な分析を行うとともに、AIドリルを活用し、学力調査における一人一人の課題に応じた補充問題と家庭学習とを連動させました。
- (3) 学校現場においても「授業づくりを中核とした柏崎の教育」の下、ベテラン教員と若手教員および指導主事がチームとなった「授業づくりワーキンググループ」や「柏崎授業づくりゼミ」を立ち上げました。加えて「3つの観と7つのポイント」を用いた単元構想シートの考案、活用など、教育委員会や学校の取り組みの積み重ねが成果として表れてきています。
- (4) オリジナル製作冊子「夢を描く、体系的な授業づくりハンドブック」（出版会社HPでもダウンロード可能）は、これまでの「柏崎授業づくりゼミ」の取り組みやノウハウをまとめたものであり、教員の意識改革と授業づくりのバイブルとして市内のみならず全国で活用されています。

## 3 今後の取り組みと課題

- (1) 今年の2月には、保護者有志が企画、教育委員会もその運営を支援した「柏崎オープン～中学生実力テスト（全国版）～」を実施、さらに上を目指そうと希望する中学生が参加しました。このように保護者や子どもの中にも、学力の向上を欲する機運が高まってきています。これを機会にとらえ、家庭学習の充実などにもつなげてまいります。
- (2) 本調査の詳細な分析を行いながら、授業改善の推進、教員研修の充実、学習習慣の定着に向けた学校・家庭との連携、一人一人の学びに応じた支援などに一層取り組んでいきます。今後も、結果を真摯に受け止め、すべての子どもたちの学力向上につながる教育を着実に進めていきます。